

HULFT Squareアプリケーション仕様書

OpenData\_No11\_不動産情報ライブラリ\_  
不動産取引価格情報取得

1.1 版 | 2024 年 9 月 4 日

## OpenData\_No11\_不動産情報ライブラリ\_不動産取引価格情報取得 HULFT Squareアプリケーション Overview

### 本アプリケーションについて

本アプリケーションは不動産情報ライブラリの不動産取引価格情報のためのスクリプトサンプルをアプリケーション化したものです

スクリプトをコピー後、状況に合わせてカスタマイズすることを推奨します  
また、スクリプトをコピー後、編集なしでスクリプトを実行する場合は、1度スクリプトを開いていただき、スクリプトの上書き保存をしてから実行してください

### INDEX

#### スクリプト利用手順

- ・コネクション設定(不動産情報ライブラリ側)
- ・ワークスペース設定とフォルダ作成(HULFT Square側)
- ・コネクション設定(HULFT Square側)
- ・スクリプト利用上注意

#### スクリプト詳細

- ・スクリプト設定 (01メイン)

### 改版履歴

日付	内容／修正箇所
2024/9/4	接続先エンドポイントが廃止のため、新たに新設されたエンドポイントへ変更 ・コネクション設定(不動産情報ライブラリ側) <ul style="list-style-type: none"><li>↳ 不動産情報ライブラリ側設定(前提条件) 参照先URLの変更とユーザ登録とAPIキーの申請についての記載を追加</li><li>↳ 不動産情報ライブラリ_不動産取引価格情報取得API仕様書 参照先URLの変更</li></ul>
	・コネクション設定(HULFT Square側) <ul style="list-style-type: none"><li>↳ HULFT Square側設定 URL設定項目の変更</li></ul>
	・スクリプト利用上注意 <ul style="list-style-type: none"><li>↳ データ提供元情報 参照先URLの変更</li></ul>
	・スクリプト設定(01メイン) <ul style="list-style-type: none"><li>↳ スクリプト変数 項目追加「APIKEY」「対象年」 項目削除「取引時期From」「取引時期To」</li></ul>

## OpenData\_No11\_不動産情報ライブラリ\_不動産取引価格情報取得 HULFT Squareアプリケーション Overview

### コネクション設定

HULFT Squareと不動産情報ライブラリの接続に必要な設定に関して記述します

#### 不動産情報ライブラリ側設定(前提条件)

- ・以下のデータ提供元に準じたAPIの利用が可能であることを確認します  
<https://www.reinfolib.mlit.go.jp/>  
<https://www.reinfolib.mlit.go.jp/help/termsOfUse/>  
<https://www.reinfolib.mlit.go.jp/help/apiManual/>
- ・以下のURLからユーザ登録とAPIキーの申請を行います  
<https://www.reinfolib.mlit.go.jp/api/request/>

#### 不動産情報ライブラリ\_不動産価格（取引価格・成約価格）情報取得API仕様書

- ・本スクリプトでは不動産価格（取引価格・成約価格）情報取得APIを使用しております  
APIの詳細は不動産情報ライブラリ\_不動産価格（取引価格・成約価格）情報取得API仕様書をご確認ください  
<https://www.reinfolib.mlit.go.jp/help/apiManual/#titleApi4>

OpenData\_No11\_不動産情報ライブラリ\_不動産取引価格情報取得 HULFT Squareアプリケーション  
Overview

### ワークスペース設定とフォルダ作成

HULFT Square アプリケーションの動作に必要なワークスペース設定とAPIから取得したデータを格納するフォルダを作成します

#### ワークスペース設定

コネクションとプロジェクトとAPIから取得したデータを格納するワークスペースを作成します  
※すでにOpenDataワークスペースが利用可能な場合、本手順は不要です

ワークスペース設定(オレンジ色項目は必須項目)

名前	OpenData
説明	任意
ユーザー	環境に合わせて任意選択
グループ	環境に合わせて任意選択

#### フォルダ作成

APIから取得したデータを格納するフォルダを作成します  
※ワークスペースOpenDataを作成した上で、以下のフォルダを作成します

ストレージ設定(オレンジ色項目は必須項目)

ワークスペース	OpenData
ディレクトリ名	OpenData_No11_不動産情報ライブラリ_不動産取引価格情報取得

OpenData\_No11\_不動産情報ライブラリ\_不動産取引価格情報取得 HULFT Squareアプリケーション  
Overview

### コネクション設定

HULFT Squareと不動産情報ライブラリの接続に必要な設定に関して記述します

### HULFT Square側設定

APIリクエストを送信するための設定を作成します

リクエスト用コネクション設定(オレンジ色項目は必須項目)

コネクタータイプ	REST接続
名前	OpenData_No11_不動産情報ライブラリ_不動産取引価格情報取得API
ワークスペース	OpenData
説明	任意
URL設定	<a href="https://www.reinfolib.mlit.go.jp/ex-api/external">https://www.reinfolib.mlit.go.jp/ex-api/external</a>
プロファイル	任意

OpenData\_No11\_不動産情報ライブラリ\_不動産取引価格情報取得 HULFT Squareアプリケーション  
Overview

#### 利用について

- ・本スクリプトは外部のデータ提供元に接続しデータを取得します
- ・本スクリプトの利用者はデータ提供元の利用規約に同意した上でスクリプトを利用してください
- ・取得されるデータの正確性、完全性、最新性、網羅性等のデータに対する内容はスクリプト上では保証されません
- ・データ提供元のサービス提供の変更やAPI仕様変更に対して、本スクリプトでは保証されません

#### データ提供元情報

- ・データ提供元URL  
<https://www.reinfolib.mlit.go.jp/>
- ・データ提供元利用規約  
<https://www.reinfolib.mlit.go.jp/help/termsOfUse/>

## OpenData\_No11\_不動産情報ライブラリ\_不動産取引価格情報取得 HULFT Squareアプリケーション Overview

### スクリプト全体図



\*各設定のオレンジ色の設定箇所は、アプリケーションをインストールするだけでは設定されないため、アプリケーションをインストール後に手動で入力してください

### スクリプト動作概要

不動産情報ライブラリより不動産取引価格情報を取得しCSVへ出力します  
取得したCSVは以下に格納されます

CSV格納先	/OpenData/OpenData_No11_不動産情報ライブラリ_不動産取引価格情報取得/不動産取引価格情報.csv
--------	--

### スクリプト変数

APIKEY	<API仕様に基づき値を入力>発行したAPIKEYを設定
対象年	<API仕様に基づき値を入力>(初期値:2022) 対象年
対象エリア_都道府県コード	<API仕様に基づき値を入力>(初期値:13) 都道府県コードを設定

※API仕様についてはデータ提供元のAPI仕様書を参照ください